



# GLOBAL INFO

公益財団法人 豊田市国際交流協会情報誌

2013. 3. 1

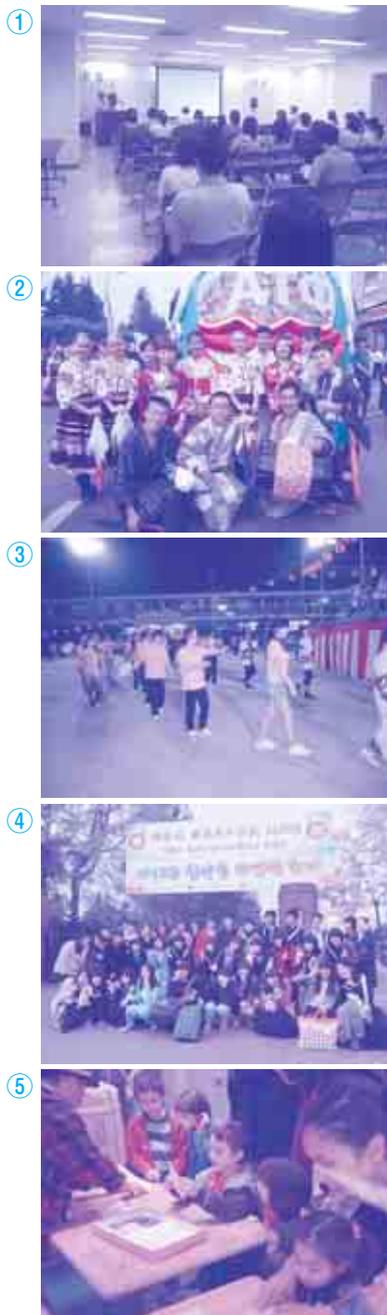
No. 24

## とよた国際交流市民事業助成金を活用してみませんか

～2012年度の報告と2013年度事業募集のお知らせ～

TIAには市民レベルでの国際交流を推進し、国際化のまちづくりを進めるボランティアや市民活動をサポートする助成金制度があります。今回は2012年度の助成事業を紹介します。

### 2012年度とよた国際交流市民事業助成金 助成事業一覧



	助成団体、事業名	事業概要
①	フィリピンでの出産支援報告 (マタニティ研究会)	フィリピンで貧しい人々のために助産院を開設している富田江里子氏による講演会を実施した。(写真は講演会の様子)
②	第3次アジア太平洋諸国音楽祭 (三州足助太鼓)	万博での縁でロシアのクラスノヤルスクで行われた国際音楽祭へ出演した。10月7日には「国際の日」交流イベントで報告会を行い、勇壮な演奏も披露した。(写真はロシアでの様子)
③	地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ国際交流事業 (地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ会)	旭地区で働く技術研修生が地域との国際交流の機会として夏祭りに出演し、交流を深めた。(写真は夏祭り当日の様子)
④	韓国鉄山中学校との国際交流事業 (豊田市立藤岡南中学校)	藤岡南中と韓国鉄山中学校の生徒が双方を訪問し、ホームステイなどで交流した。2月24日にはTIAにて「ナショナルデー韓国」に出演した。(写真は韓国での様子)
⑤	日本文化・伝統と現在「和紙、染織、書」展翻訳事業 (ハノーバー・ユニット)	フランスポルドー市で、小原和紙を含む、日本の伝統文化に関する展覧会を開催した。10月7日には「国際の日」交流イベントで和紙作りワークショップを実施した。(写真はフランスでのワークショップの様子)

### ●2013年度とよた国際交流市民事業助成金 助成事業募集のお知らせ



TIAでは2013年度も助成事業を募集します。申請用紙や実施要綱はTIA窓口や交流館などで配布するほか、TIAホームページからもダウンロードできます。(http://tia.toyota.aichi.jp/) 国際につながる企画を考えている方、まずは気軽にTIAまで相談してください。

## 「TIA日本語講座」&「やっぱり!日本語講座」 合同もちつき大会を開催しました!



毎週土曜日の午前中に開催している「TIA日本語講座」と、平日の午後/夜間の二部構成で開催している「やっぱり!日本語講座」。正月も間近に迫った12月15日、それぞれの講座の先生や受講生と一緒に、もちつき大会を実施しました。TIA主催でもちつき大会をするのはこれが初めて。「もち米の蒸し方は」から始まり「どうやって食べるの」に至るまで不安でしたが、経験の豊富なボランティアに助けられ、なんとか食べられるおもちを作ることができました。

当日は時折雨の降る中、もち米がなかなか蒸しあがらないなどのハプニングもありましたが、実際にもちつきを体験した受講生は、皆初めてとは思えないほどの腕前。つき上がったばかりのおもちも、有志の方からの野菜で作った、肉なし豚汁(?)も、国籍を問わず皆「おいしい!」と大好評でした。さらに参加者からは「これまで交流のなかった他のクラスや講座の人たちと知り合えて新しいつながりができた」との声が聞かれ、単に日本の風習を紹介するという以上の効果が得られました。

これまで受講生と講師や職員が、「一緒にになにかする」という機会が少なかった日本語講座ですが、これを機に、今後一緒に日本の文化や生活を体験できる機会を作っていこうと思った冬の日でした。もちつき大会はTIAの年中行事になりそうです。



前日に材料の準備



まずはお手本(高津専務とボランティアの北村さん)



土曜日の日本語講座の受講生も



「やっぱり!日本語講座」の受講生も



丸めてあんこやきなこ、大根おろしなどで味付け



おいしい!!



土曜日担当の中川先生と堀先生



「やっぱり!日本語講座」の春木先生と受講生

### ★TIAでは来年度も日本語講座の開講を予定しています。

<TIAにほんごひろば 入門> 毎週木・金曜日 午後1時30分～3時、午後6時30分～8時  
 <TIAにほんごひろば 初級> 毎週土曜日 午前9時30分～正午  
 <N3チャレンジ!! 日本語講座> 毎週火曜日 午後6時30分～8時30分  
 3月中旬以降順次申込受付予定です。詳しくは窓口か電話(0565-33-5931)まで

# 1月27日新春スペシャルブラジルナショナルデー

## ～『孤独なツバメたち』DVD上映会を振り返って～

「うちのおじいちゃんはブラジルですごく大変だったけど、がんばった。だから、うちらはもっともっとがんばれるし、強くならないといけない」と語る19歳の日系人の若者。幼い頃は日本とブラジルを行き来し、16歳から派遣会社の寮で一人暮らしを始めた彼には、同じ境遇の17歳の恋人がいる。「ブラジル人は成長が早いって。でも早く大人にならなきゃいけないんだ。このまま工場でも働いても未来はない。故郷も居場所もない。それを自分の力でつくるのが俺の一番の夢」と続ける。また、両親が突然ブラジルへの帰国を決めた15歳の少女は「全然行きたくないけど、親が帰るから。わたしの未来は今日と明日だけ。」

ブラジルと日本の挟間で揺れ動く5人の若者の心の葛藤を描いたドキュメンタリー映画『孤独なツバメたち』。ここには、あまりにも過酷で、容赦のない運命が映し出されている。しかし、これは日系ブラジル人の若者の「今」を切り取ったまぎれもない現実の一部。もちろん、日本やブラジル社会で活躍している若者もいて、「日系人の若者みんながこんな生活をしているわけではない」という苦言も。だが、「美談がもてはやされ、個人の努力が賞賛される一方で、機会の均等や周囲のサポートではどうにもならない若者も

いる。その実態を知って欲しかった。」この日舞台あいさつに立った監督の一人、津村公博浜松学院大学教授は制作に込めた想いを吐露した。

この映画は、見た人がそれぞれに考えさせられる映像である。「自分たちはブラジルで苦勞したが、日本で次世代の若者たちがこんなふうだとは」・「賛否両論に関心を持った」・「5人の若者のその後は」・「この映画の観客動員数はどれだけか」・「日本の若者たちはこのようなことを知らない。大人も関心のない人が多いのでは」等々の質問や感想が寄せられ、監督と観客のやり取りも深く濃くなった。

約5,500人のブラジル人市民が暮らす豊田市にも、この映画と同じように抗いがたい日常を送る若者もいる。わたしたちの隣にいる日系人のことを知り、できることは何か、どこから始めればいいのか、それを考える機会となれば、この映画の若者たちが自らの姿をここまでさらした勇気と覚悟に応えられるのではないだろうか。

2月22日にはDVDが発売され、売上の一部は日本にいる日系人の若者たちへの教育支援活動に当てられる。

詳細は<http://www.toenta.co.jp/dvd/>へ。



後の席までぎっしり。ブラジル人市民の姿も。



制作秘話を語る津村監督と質問する観客

## インフォメーション

## Information

### <とよたグローバルスクエア利用時間の変更>

4月1日より、TIAの土曜日の開館時間が下記の通り変更になります。

変更前：午前9時～午後9時

変更後：午前9時～午後5時

### <2013年度ボランティア登録のお願い>

TIAでのボランティア活動にはボランティア登録が必要です。3月1日（金）より2013年度のボランティア登録の更新を受け付けています。ボランティア登録用紙に必要事項をご記入の上、年間登録料500円を添えて、TIA窓口までお越し下さい。

### <賛助会員制度のご案内>

現在2013年度賛助会員の申込・更新を受け付けております。多くの皆様にご賛助いただければ幸いです。詳細はTIAまでお問い合わせください。

\*年会費 個人：一口1,000円（一口以上） 法人・団体：一口10,000円（一口以上）

### ★賛助いただき、ありがとうございました！

（法人・団体会員のみ、受付順：2012年11月～2013年1月末受付分）

西三北地区校長会、豊田鉄工(株)、(公財)豊田市体育協会（敬称略）

# 先生に聞きました

今回は今年の1月から「ベトナム語入門講座」を担当しているNGUYEN SUONG (ゲン スーン) さんにお話を聞きました。

スーンさんは、ベトナム最大の商業都市ホーチミン市の出身。かねてから日本に興味があり、地元の大学の日本語学科に在学中、日本からのNGOに通訳ボランティアとして協力したことがきっかけでここ愛知県とつながりができ、2003年に留学生として来日しました。卒業後はそのまま日本で就職し6年間会社員として働いたあと、現在はベトナム語の通訳や講師をしています。

日本に来て10年、今ではすっかり日本になじんでいるスーンさんですが、一年を通して暑いベトナムから来日した最初の冬には、インフルエンザで40度を超す熱を出し大変な思いをしたとか。内面的にも、日本人は思っていることをストレートに表現しないため、相手の気持ちを読むことが難しく苦労したそうです。そのため「日本人はストレスがたまり病気になるやすいのでは…。ベトナム人は思ったことをはっきり口にするためストレスをためることが少なく、自殺やいじめもほとんどないですよ」とスーンさんは言います。

母語の他に、日本語、英語を話し、現在はフランス語を勉強中のスーンさんに異文化にとけこみ、言葉をマスターするコツを聞いてみました。

「異文化に溶け込むには、その国のいいところを見つけそれに合わせることで。自分のよくないところは消していくこと。外国語をマスターするコツは、とにかくネイティブの友人をたくさん作って、たくさん会話すること！」

最後にベトナム語で好きなことばを教えてくださいました。  
" <sup>タット</sup> <sup>パイ</sup> <sup>ラー</sup> <sup>メ</sup> <sup>タン</sup> <sup>コン</sup> " (失敗は成功を産む)

日本にも同じことわざがありますね。スーンさんも失敗した時にはこの言葉を思い出し、原因を冷静に見つめ、自信を失うことなく少しずつ前に進んできたと言います。

お話を聞いていて、ベトナム人と日本人の間には何か共通の精神があるように感じました。



# TIA自主サークル紹介

TIAの外国語入門講座終了後も自主的に勉強を続けている「自主サークル」。現在8つの自主サークルが活動中です。その中の一つ「ヤングル会」をご紹介します。

私たちは2011年5月からのTIAハングル入門講座受講者で構成された自主サークルです。4か月間の講座が終了したのち、希望者が集まり現在に至っています。

韓国語と日本語は「私(나)は(는)ソウル(서울)に(에)行きます(갑니다)。」の様に同じ語順で表現でき、この記号のような文字を覚えると、日本語をそのまま韓国語の単語に置き換えればよいので日本人には理解しやすい言葉です。しかし一方では丁寧語・尊敬語・謙譲語・若者言葉のような表現法が多くあり、相手によってそれを使い分ける難しさもあります。韓国では現在でも家族内・職場内で親・上司とは尊敬語で話すなど驚きです。韓国旅行は安い費用で気軽に行くことができ、まだまだ韓流ドラマやK-Popsは人気が続いており、韓国女性の肌を綺麗にしている健康的な食事など気になることはたく

さんあります。

現在、毎週火曜日の午後1時半から3時にTIAで秋賢淑先生と勉強しています。なかなか、自由に話せるレベルにはなりません。韓国は隣の国ですから理解を深めるため勉強中です。楽しみながら勉強もできる自主サークルに、皆さんも参加しませんか。(ヤングル会 安田 晶次)



先生(前列中央)を囲んで筆者(前列右)とヤングル会のみなさん

## 豊田市外国人登録者数の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	5,371	40.4
中国	2,843	21.4
韓国又は朝鮮	1,379	10.4
フィリピン	1,201	9.0
ペルー	656	4.9
タイ	396	3.0
ベトナム	310	2.3
インドネシア	284	2.1
その他60カ国	853	6.4
総数(68カ国)	13,293	100

豊田市総人口	422,498
外国人登録者数の割合(%)	3.15

2013年2月1日現在豊田市調べ

## 編集後記

春色のなごやかな季節になりました。今年度、TIAは素敵な出会いがあり、変化とともに、見えにくくなっていた原点に立ち返って考え直す大切に気付きました。本協会のモットーとなった「楽しむ」について孔子はこう言っています(論語からの引用)。「知之者不如好之者、好之者不如樂之者」(これを知る者は、これを好むものに如かず。これを好む者は、これを楽しむ者に如かず。)\*如かず=及ばない。来年度、TIAは設立25周年を迎えますが、「楽しむ力」を発揮させ取り組んでまいります。皆さんもたくさんの「楽しい」をTIAで見つけてみませんか?(T)

TIA(産業文化センター3F)

2013年3月1日発行 (3,000部季刊)  
編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会 (TIA)  
〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F  
TEL (0565) 33-5931 FAX (0565) 33-5950  
E-mail: tia@hm.aitai.ne.jp <月曜休館>  
[ホームページ] <http://www.tia.toyota.aichi.jp/>